

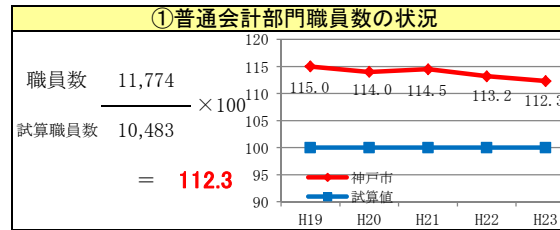
参考指標による職員数等の現状・分析シート

神戸市

<基本データ>

団体名	神戸市
人口(H23.3.31)	1,511,855 人
面積(H23.10.1)	312 km ²
全職員数(H23.4.1)	15,693 人
普通会計部門	11,774 人
一般行政部門	8,063 人
教育部門	2,260 人
消防部門	1,451 人
公営企業等会計部門	3,919 人
財政力指数(H22)	0.73

※教育・消防の各部門については、国の法令等により配置基準が定められています。

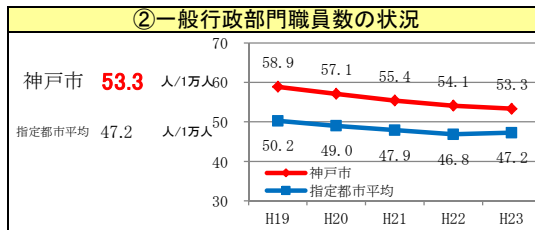


※人口・面積を基にした試算職員数と実際の職員数との比較を示しています。

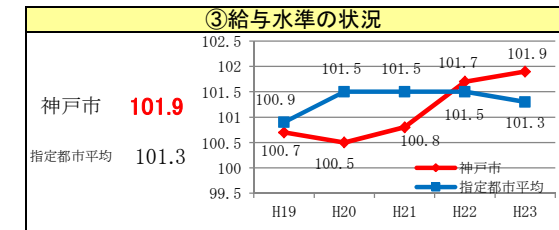
<三角形の見方>

- ・太線(赤)は 神戸市の状況を表しています。
- ・細線(青)は指定都市の平均値等を表しています。

①普通会計部門職員数の状況

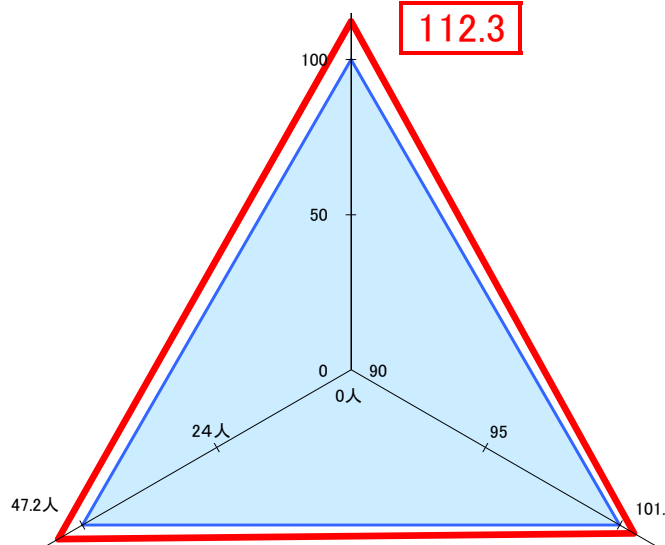


※人口1万人当たりの職員数を示しています。



※職員のうち一般行政職に係る給与水準を示しています。

53.3 人



②一般行政部門職員数の状況

③給与水準の状況

<分析欄>

【①普通会計職員数の状況】

・平成23～27年度を計画期間とする「神戸市行財政改革2015」に基づき、職員総定数を約1,600人削減することを目指して取り組んでいる。
・今後も、平成27年度にむけて、引き続き「神戸市行財政改革2015」に基づき、職員の削減に努める。

【②一般行政部門職員数の状況】

・平成23～27年度を計画期間とする「神戸市行財政改革2015」に基づき、職員総定数を約1,600人削減することを目指して取り組んでいる。
・平成23年度については、私立保育園による建替・運営や、下水処理場の廃止、外郭団体等への職員派遣の見直し等により、職員の削減に取り組んだ。

【③給与水準の状況】

・職員の給与については、人事委員会勧告を受け、毎年見直すことにより、市内民間企業の給与との均衡を図っている。
・その給与水準については、若干の変動はあるものの、指定都市の中で概ね中位程度の水準となっている。
・今後とも、より職務・職責を反映させる給与体系となるよう、引き続き取り組んでいく。

【④その他】